

操作説明書

ハイビジョン映像修復ソフト AVCCAM Restorer V3.0

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。 操作説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

JAPANESE

M0908ATD033 -FJ VQT1V59-D

はじめに

はじめにお読みください	3
概要	4
AVCCAM Restorer でできること	4
動作環境	
オペレーション	
AVCCAM Restorer の起動と終了	7
ソフトウェアを終了するには	

はじめに

はじめにお読みください

■ 本書の内容について

- ●本書でのWindows[®]の説明は、Windows[®] 7の画面を使用 して行っています。
- ●ソフトウェアのバージョンやパーソナルコンピューター の使用環境などにより、本書の説明内容・画面と実際の 内容・画面が一致しないことがあります。あらかじめご 了承ください。

■ 本書の用語について

●本書では一部、AVCCAM Restorer V3.0のことを「AVCCAM Restorer」と省略して記載しています。

■ 著作権

- ●お客様が記録・編集されたものを、個人として楽しむ以 外は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- ●Microsoft[®]、Windows[®] および Windows Vista[®] は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における 登録商標または商標です。
- ●IBM[®] および PC/AT は、米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
- ●Intel[®]、CoreTMおよびPentium[®]は、Intel Corporationの米 国およびその他の国における登録商標または商標です。
- "AVCHD" およびAVCHD ロゴはパナソニック株式会社と ソニー株式会社の商標です。
- ●Microsoft Corporationのガイドラインに従って画面写真を 使用しています。

概要

AVCCAM Restorer でできること

AVCCAM Restorerは、SDカードに記録した映像データの不整合を修復するソフトウェアです。

- ※主に以下の条件でできた不整合データを修復対象とします。
 - 記録中に電源を切ったなどの理由で、カメラレコーダーがファイルの書き込みを正常に終了できなかった場合、もしくはカメラレコーダーにSDカードを再度セットしたときに、[REPAIR CLIP? YES/NO?]
 - 上記のメッセージが表示され、[No]を選んだ場合。
 - 記録された映像データが SDカードへの書き込みに失敗した場合。
 - -映像データ取り込み中にエラーが出た場合。
 - -3Dカメラレコーダーで「DATA ERROR」のメッセージが表示された場合。
- ●本ソフトウェアを使用しても、データが修復できない場合があります。
- ●本ソフトウェアを使用した場合、付加情報の強化のため正常なSDカードに対しても修復対象とする場合があります。この場合には、修復を実施いただいても、いただかなくても、保存されているクリップに影響はありません。
- ●本ソフトウェアは損傷した記録データの修復を対象とします。削除したデータを修復するなどの処理はできません。

- ●整合の状態によっては、サムネール画像が修復できない場合があります。ただし、修復処理を完了したSDカードをカメラレコーダーにセットし、再生フォーマットを修復されたクリップのフォーマットに合わせるとAG-3DA1以外は、サムネール画像を表示します。再生フォーマットが修復されたクリップのフォーマットに合っていない場合、もしくはAG-3DA1の場合には[!]マーク表示になります。
- ●カメラレコーダーの使用方法については、カメラレコーダーの取扱説明書をご覧ください。
- ●不整合の状態によっては、インデックス、ショット マーク、各種メタデータは修復できない場合があり ます。
- ●長時間連続記録したクリップは、複数のクリップに分割して修復されることがあります。
- ●本ソフトウェアからデータ出力できないカメラレコー ダーやUSBカードリーダーをパーソナルコンピュー ターに接続した場合は、メディアへの記録ができません ので修復ができません。
- ●カメラレコーダーで修復した後でも、本ソフトウェアで再度修復されることがあります。これは、詳細な不整合解析の結果、さらに修復が可能と判断したためです。
- ●本ソフトウェアで修復処理を完了したSDカードをカメ ラレコーダーにセットし、本体のサムネール画面で修 復内容を確認すると、記録順と異なる順番となってい る場合があります。

動作環境

AVCCAM Restorer V3.0

対応パーソナル コンピューター	Intel [®] Pentium [®] III 1.0 GHz以上のCPU(互換CPUを含む)を搭載したIBM [®] PC/AT互換機
対応OS	プリインストールされた各日本語版 Microsoft® Windows® 7 Ultimate Microsoft® Windows® 7 Professional Microsoft® Windows® 7 Home Premium Microsoft® Windows® 7 Starter Microsoft® Windows Vista® Ultimate Service Pack 1/Service Pack 2 Microsoft® Windows Vista® Home Premium Service Pack 1/Service Pack 2 Microsoft® Windows Vista® Home Basic Service Pack 1/Service Pack 2 Microsoft® Windows Vista® Home Basic Service Pack 1/Service Pack 2 Microsoft® Windows Vista® Business Service Pack 1/Service Pack 2 Microsoft® Windows Vista® Business Service Pack 1/Service Pack 2 Microsoft® Windows® XP Home Edition Service Pack 3 Microsoft® Windows® XP Professional Service Pack 3

- ●推奨環境のすべてのパーソナルコンピューターについて 動作を保証するものではありません。
- ●NEC PC-98シリーズとその互換機での動作は保証しません。
- ●Windows[®] 3.1、Windows[®] 95、Windows[®] 98、Windows[®] 98 SE、Windows[®] Me、Windows[®] 2000、Windows NT[®] での動作は保証しません。
- ●Windows Vista[®] Enterprise、Windows[®] XP Media Center Edition、Tablet PC Edition および 64 ビットのオペレー ティングシステムでの動作は保証しません。

- ●USBハブやUSB延長ケーブルで接続した場合は、動作を 保証しません。
- ●OSのアップグレード環境での動作は保証しません。
- ●マルチブート環境での動作は保証しません。

●Windows[®] 8: 管理者あるいは標準アカウントのユーザー でログオンしてからご使用ください。

Windows[®] 7: 管理者あるいは標準アカウントのユーザーでログオンしてからご使用ください。

Windows Vista[®]:管理者あるいは標準アカウントのユーザーでログオンしてからご使用ください。

Windows[®] XP:管理者アカウントでログオンしてからご使用ください。(インストール、アンインストールは管理者アカウントのユーザーで行ってください)

- ●マルチモニター環境での動作は保証しません。
- ●Windows[®]のフォントや画面の設定は、標準(既定)をご利用ください。設定によっては、文字などが正しく表示されない場合があります。
- ●修復対象となるドライブやフォルダーに別のソフトウェアがアクセスし、本ソフトウェアと同時使用となった場合、本ソフトウェアの動作は保証しません。別のソフトウェアを終了してから、本ソフトウエアをご使用ください。
- ●本ソフトウェアは、パーソナルコンピューターの内蔵時計が1970年1月1日0時00分以降の範囲に設定されている場合でのみ動作します。この範囲外の場合、起動できなかったり、正常に動作しない場合があります。

オペレーション

AVCCAM Restorer の起動と終了

- SD/SDHC/SDXCメモリーカードの映像を修復します。
- ※パーソナルコンピューターにSDカードスロットがある場合、スロットにSDカードをセットしてください。あるいはSDカードをセットしたUSBカードリーダーとパーソナルコンピューターを接続してください。(接続方法については、それぞれの取扱説明書をご覧ください)
- **※SD** カードをセットしたカメラレコーダーとパーソナル コンピューターを接続し、修復することもできます。(接 続方法については、カメラレコーダー の取扱説明書をご 覧ください)
- 1 AVCCAM Restorerを保存先からダブルクリックして 起動させます。
- **2 (4)**をクリックします。



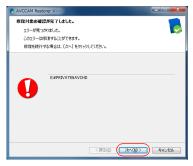
3 接続している **SD**カードドライブを選び、[次へ]を選び ます。



フロッピーディスク、CD、DVD以外のリムーバブルドライブが表示されます。

確認画面が表示され、修復対象データの検出が始まります。(修復対象データにエラーがない場合、検出完了メッセージが表示されるので[完了]をクリックし、起動画面に戻ります。また、修復対象データがない場合、もしくは修復不可能な場合はエラーメッセージが表示されますので[OK]をクリックし、起動画面に戻ります。)

4 修復対象が確認されると、確認メッセージが出るので「次へ」をクリックします。



修復が始まります。

ただし3Dカメラレコーダーで記録されたカードである場合、修復対象の有無に関わらず、同時に使用したもう1枚のSDカードへの差し替えを要求します。(⇒A以降をご参照ください)

- 5 修復完了画面が表示されたら[完了]をクリックし、起動画面に戻ります。
 - 修復された映像はカメラレコーダーで確認することができます。
- A 3Dカメラレコーダーで記録されたSDカードである場合、SDカードの差し替え要求が出ますので同時に使用したSDカードと差し替えるか、別ドライブにSDカードを挿入し、そのドライブを選択した後に[次へ]をクリックしてください。



■ 修復対象が確認されると、確認メッセージが出るので [次へ]をクリックします。



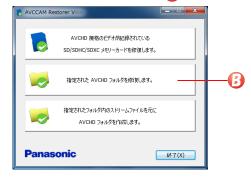
修復が始まります。

最初に入れたSDカードの修復が必要な場合、再度、SDカードの差し替え要求が出ますので、SDカードを 差し替えるか、別ドライブにSDカードを挿入し、そのドライブを選択した後に、[次へ]をクリックしてくだ さい。

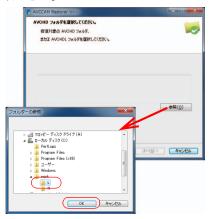
- C 修復完了画面が表示されたら[完了]をクリックして、 起動画面に戻ります。
 - 修復された映像は3Dカメラレコーダーで確認することができます。

なお、本ソフトウェアでは、サムネール画像は修復しませんので、本ソフトウェアで修復されたクリップは、3Dカメラレコーダにおいてサムネール画像なし(!マーク)の表示になりますが、再生は可能です。詳細は3Dカメラレコーダの取扱説明書をご覧ください。

- パーソナルコンピューターに取り込んだ映像を修復する パーソナルコンピューターに取り込んだ映像データに不 整合があった場合も、本ソフトウェアで修復することが できます。
- 1) AVCCAM Restorerの起動画面で、(3)をクリックします。



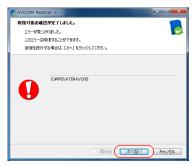
- 2) 取り込んだデータがあるフォルダーを選んで、[OK]を クリックします。
 - •[AVCHDL]フォルダー、もしくは[AVCHD]フォルダーを 選んでください。



3) [次へ]をクリックします。

確認画面が表示され、修復対象データの検出が始まります。(修復対象データにエラーがない場合、検出完了メッセージが表示されるので[完了]をクリックし、起動画面に戻ります。また、修復対象データがない場合、もしくは修復不可能な場合はエラーメッセージが表示されますので[OK]をクリックし、起動画面に戻ります。)

4) 修復対象が確認されると、確認メッセージが出るので [次へ]をクリックします。



修復が始まります。

ただし3Dカメラレコーダーで記録されたコンテンツである場合、修復対象の有無に関わらず、同時に使用したもう1枚のSDカード内に記録されていたコンテンツの指定を要求します。(⇒A)以降を参照ください)

- 5) 修復完了画面が表示されたら、[完了]をクリックし、 起動画面に戻ります。
 - 修復された映像は、Windows Media Player 12を使って確認することができます。また、PS1080/60P, 50P, SA480/60i, SA576/50i以外のクリップは、AVCCAM Viewerを使って修復された映像をカメラレコーダーで確認することができます。(→12ページ)

A) 3Dカメラレコーダーで記録されたコンテンツである場合、同時に記録したコンテンツの選択要望が表示されますので、そのコンテンツフォルダーを選択した後に、 [次へ]をクリックしてください。



B) 修復対象が確認されると、確認メッセージが出るので [次へ]をクリックします。



修復が始まります。

- C) 修復完了画面が表示されたら[完了]をクリックして、 起動画面に戻ります。
 - 修復された映像は、2D映像としてWindows Media Player 12を使って確認することができます。また、 AVCCAM Viewerを使って修復された映像を3Dカメラ レコーダーで確認することができます。(⇒14ページ)

なお、本ソフトウェアでは、サムネール画像は修復しませんので、本ソフトウェアで修復されたクリップは、3Dカメラレコーダにおいてサムネール画像なし(!マーク)の表示になりますが、再生は可能です。詳細は3Dカメラレコーダの取扱説明書をご覧ください。

■ ストリームファイルのみから AVCHDファイルを修復する パーソナルコンピューターなどにストリームファイルの みが残っている場合にも、本ソフトウェアで修復するこ とができます。

ただし、ストリームが、¥PRIVATE以下のフォルダーにある場合は、修復できません。その場合は、当該ストリームを¥PRIVATE外の他のフォルダーに移動して頂き、そのフォルダーを指定して修復を実行ください。

1) AVCCAM Restorer の起動画面で、 **()**をクリックします。



2) ストリームファイルがあるフォルダーを選んで、[OK]を クリックします。



3) [次へ]をクリックします。



4) 修復対象が確認されると、確認メッセージが出るので [次へ]をクリックします。修復が始まります。 ただし3Dカメラレコーダーで記録されたコンテンツで ある場合、修復対象の有無に関わらず、同時に使用し たもう1枚のSDカード内に記録されていたコンテンツ の指定を要求します。(⇒ A) 以降を参照ください)



- 5) 修復完了画面が表示されたら、[完了]をクリックし、起動画面に戻ります。
 - 修復された映像は、Windows Media Player 12を使って確認することができます。また、PS1080/60P, 50P, SA480/60i, SA576/50i以外のクリップは、AVCCAM Viewerを使って修復された映像をカメラレコーダーで確認することができます。
 - 修復された映像をカメラレコーダーで確認するには AVCCAM Viewerに取り込んだ上で、SDカードにコピーしてください。詳細はAVCCAM Viewerの取扱説明書を ご覧ください。なお、AVCCAM Viewer は当社 WEB サイトより無償でダウンロードが可能です。詳細は当社 WEBサイトをご覧ください。

http://panasonic.biz/sav/>

また AVCCAM Viewer を使わない場合は、次の操作を行ってください。

- 1) mts ファイルと同じ System Freq(59.94 Hz/50 Hz)のカメラレコーダーで SDカードをフォーマットする。
- 2) SDカード内のPRIVATE ¥ AVCHD ¥ BDMV ¥ STREAM に mts ファイルをコピーする。
 (m2ts ファイルは、コピー後に拡張子を mts に変更する)
- 3) AVCCAM Restorer を使って SDメモリーカードの修 復をおこなう。 (⇒7ページ)

A) 3Dカメラレコーダーで記録されたコンテンツである場合、同時に記録したコンテンツの選択要望が表示されますので、そのコンテンツフォルダーを選択した後に、 [次へ]をクリックしてください。



B) 修復対象が確認されると、確認メッセージが出るので [次へ] をクリックします。修復が始まります。



- C) 修復完了画面が表示されたら[完了] をクリックして、 起動画面に戻ります。
 - ・修復された映像は、2D映像としてWindows Media Player 12を使って確認することができます。また、AVCCAM Viewerを使って修復された映像を3Dカメラレコーダーで確認することができます。(→14ページ)

なお、本ソフトウェアでは、サムネール画像は修復しませんので、本ソフトウェアで修復されたクリップは、3Dカメラレコーダーにおいてサムネール画像なし(!マーク)の表示になりますが、再生は可能です。詳細は3Dカメラレコーダーの取扱説明書をご覧ください。

■ 3Dコンテンツのファイル名について

ストリームファイルのみから修復された映像やAVCCAM SD Card File Recoveryから復元された映像を3Dカメラレコーダーで確認するには、左右のコンテンツのファイル名の一部を合わせる必要があります。AVCCAM Restorerで修復を行う前に、左目用は20000.mtsから始まる連番で、右目用は30000.mtsから始まる連番で、下4桁の数字が左右で一致するようにしてください。

■ 修復された映像を3Dカメラレコーダーで確認するには

左目用、右目用、それぞれのコンテンツを AVCCAM Viewerに取り込んだ上で、それぞれSDカードにコピーしてください。詳細はAVCCAM Viewerの取扱説明書をご覧ください。なお、AVCCAM Viewer は当社 WEB サイトより無償でダウンロードが可能です。詳細は当社 WEBサイトをご覧ください。

http://panasonic.biz/sav/>

またAVCCAM Viewerを使わない場合は、次の操作をそれぞれのコンテンツで行ってください。

- 1) mts ファイルと同じ SystemFreq(59.94 Hz/50 Hz)の カメラレコーダーで SDカードをフォーマットする。
- 2) SDカード内のPRIVATE ¥ AVCHD ¥ BDMV ¥ STREAM に mts ファイルをコピーする。 (m2ts ファイルは、コピー後に拡張子をmts に変更する)
- 3) AVCCAM Restorerを使ってSDメモリーカードの修 復をおこなう。(⇒7ページ)

ソフトウェアを終了するには

起動画面の右下にある「完了」ボタンをクリックします。

Panasonic Corporation Web Site: http://panasonic.net

© Panasonic Corporation 2008